

第2回 西大阪便教会 報告書

平成27年度4月25日(土) 寝屋川支援学校

4月25日(土)に第二回西大阪便教会を開催させていただきました。新年度が始まり、とてもお忙しい中、教師13名、大学生1名の方々にご参加いただきました。多くの皆様に支えられて開催させていただけたことを非常に大きな喜びです。今回は作業棟2階の男子トイレを徹底的に掃除させていただきました。まず最初に円になって自己紹介を行いました。そこから、今回リーダーを務めてくださった藤井寺支援学校の松浦先生より、掃除の流れの説明、道具の説明があり、前回同様にプロテクトXを手につけてから、トイレ掃除に取り組みました。(※プロテクトXとは、外科医が手術前に手につけてから、ゴム手袋をつけているもので、プロテクトXを手につけると手に塩酸をかけても大丈夫と言われていて、手の防護膜になります。)松浦先生の最初の説明では、3つのルール(①話さない。②両手を使う。③他の人と比べない。)を話されました。そして、早速トイレ掃除に取り組みました。



(大・小)・洗面台・道具入れ・換気扇・尿こし・排水溝を分担して行いました。普段、高等部の生徒がトイレを掃除していただいているので、綺麗に見えていたのですが、便座をはずすことで、裏側の見えない汚れが現れてきたり、なにより、匂いが気になりました。30分程度の間、最初に分担された箇所を皆さん黙々とまた、いろいろな道具を駆使して、どうすれば綺麗になるかを考えながら取り組まれていました。そして、壁と窓にうつりました。普段は手の届かない汚れの溜まっているところにまで、脚立を使って手を伸ばし、掃除されていました。壁では、いつからかわからないような、カレンダー(しかも逆向き)の跡がこびりついていて、それも綺麗にしました。最後に床に取り掛かりました。たわしを持って、シュッシュッ!とこすっていき、雑巾で拭き上げました。拭きあげが終わってから、みんなで掃除道具の片付けを行いました。全ての片付けが終了してから、トイレに行くと、驚くほどの綺麗さで、匂いもなくなっていました。

今回は第二回で、寝屋川支援学校からも3名の先生が参加してくださいました。学校という環境を綺麗に、特に誰もが掃除をすることを嫌がるトイレ綺麗にすることで、学校はもっともっと良くなっていくのではないかなと思っています。これからも学校を綺麗にして、子どもたちが少しでも過ごしやすい環境を作っていってあげたいです。